

シリーズ 各国のビジネスリスクを踏まえた

成功する海外子会社の経営管理Ⅱ

～中国コンプライアンスリスクと債権回収～

●プログラム●

【開催主旨】

日本企業が海外事業に成功するには、進出国でのビジネスチャンスの獲得とともに、日本では予想が難しいビジネスリスクやクライシスへの対応が不可欠となります。

本セミナーでは、中国子会社を取り巻く最新のビジネスリスクと日系企業の経営課題とその経営管理の基礎的事項を理解され、自社の海外事業を成功に導くための気付きとノウハウを参加者の方々に考えて頂く事を目的としています。

◆10月24日(火) 13:00～17:00 東京・企業研究会セミナールーム

「中国コンプライアンスリスク」

【内容】

中国のビジネスリスク概要解説と法務リスクとして特に最近話題の商業賄賂、独禁法、現在草案が審議中の不正競争防止法、また、工場経営に重要な労務等を専門の弁護士から実例とともに解説します。その後、企業として構築すべきコンプライアンス体制の構築に関して分かり易く解説します。

また、中国のビジネスリスクが本社のレピュテーションリスクにつながる事を防ぐための、中国コンプライアンス体制の必要性、あり方について解説します。

●高原 彦二郎氏 コンサルビューション(株) 代表取締役 中小企業診断士

1980年に出光興産(株)入社。1985年から出光興産(株)ロンドン支店、香港事務所副代表、北京事務所所長、2002年から出光興産(株)海外部海外課課長を歴任後に独立。出光興産在職中、中東駐在員脱出とテロリスト対応のクライシスマネジメント、海外店の内部監査、内部統制システム構築など23カ国の海外子会社経営管理等を経験。2005年7月にコンサルビューション(株)設立。中国、アセアンを中心に、日系企業の経営内部監査、不正監査、内部統制システム等、会計、税務、労務、知財、債権回収、撤退、リストラ等の日本企業のビジネス・リスクマネジメントとソリューション提供として海外子会社の経営改善、現場改善、人事制度の構築等も手掛けている。ジェトロの中国リスクマネジメント委員会委員、中小企業庁・中小機構の海外事業評価委員会委員等を歴任。「中国進出企業の労務リスクマネジメント(日本経済新聞社出版)」など多数。

●陳 軼凡氏(チン イーファン) 世澤法律事務所 パートナー

外国法事務弁護士・中国弁護士。2001年、文部省留学生として中央大学大学院卒業。2011年1月1日より、世澤法律事務所上海支所にパートナーとして参画。同事務所は日本語、英語、中国語による顧客への法律サービスの提供が可能。主な業務分野は、外商直接投資及びM&A、企業日常法務、労働問題、不正競争及び独占禁止、知的財産権、税法、債権回収、訴訟及び仲裁、会社の解散・清算及び破産。

●殷 宏亮氏(イン コウリョウ) 世澤法律事務所 パートナー

中国弁護士。2002年、中国・吉林大学法学部卒業。2007年、一橋大学大学院卒業。2007年4月～2014年4月、三井化学(株)本社法務部で中国弁護士として中国向け案件全般を担当。2014年5月より世澤法律事務所にカウンセラーとして入所。主な業務分野は、外商直接投資、M&A/企業再編、一般企業法務、独占禁止法及び企業コンプライアンス。

1. 中国ビジネスリスクと対応

- (1) グローバルビジネスリスクの潮流
- (2) 中国ビジネスリスクとは
- (3) 中国ビジネス・リスクマネジメントと中国子会社経営管理
- (4) 事例研究

2. 中国商業賄賂他法務リスクとその対応

- (1) 商業賄賂、独禁法、不正競争防止法、労務他最新中国法務リスク動向
- (2) 日常の経営活動における法的防止策
- (3) 当局の調査・捜査時の対応

3. 中国におけるコンプライアンス体制構築

- (1) 中国におけるコンプライアンス体制の在りかた
- (2) コンプライアンス体制のチェックリストとその活用方法
- (3) 実例

「実務者のための中国債権回収」

【内容】

信用調査の専門家から海外全般で信用取引を行う場合の与信管理の在り方と信用調査報告書の利用方法について基礎から分かり易く実際の信用調査報告書をもとに解説します。

その後、最近中国で多発している不良債権問題への対応として更なる深堀調査の手法と実際に回収をどの様に進めるかについて事例を交えて解説します。海外での信用取引とその与信管理の手法と中国に特化した債権回収の実際について学んでいただきます。

●山元 皇一氏 エクスペリアンジャパン(株) 海外調査部 クライアント・リレーションマネージャー

大手国内企業信用会社に入社、海外セクションにて国内外の企業情報・マーケティング情報の橋渡し役に従事。その後現場の調査員として東京23区の建設・金融・不動産業界を担当。2011年、海外企業情報の提供に強みをもつ英エクスペリアン社の日本法人に入社。事業推進マネージャーとして、海外企業の信用情報・コンプライアンス情報、海外市場のマーケティング情報の販売に従事。2016年より現職、海外与信管理体制の構築支援や各種関連サービス開発に従事。

●谷藤 友彦氏 コンサルビューション(株) パートナーコンサルタント 中小企業診断士

大手コンサルティングファームの情報システム子会社、ベンチャー系のコンサルティング・教育研修会社を経て現職。メーカー系クレジット会社の基幹システムの設計・開発、エネルギー業・商社における新規事業・海外事業戦略立案支援、製造業における業務改革(BPR)、情報通信業におけるコンサルティング営業育成制度の策定プロジェクトなどに携わる。教育研修分野では、ITコンサルタント育成研修、提案営業研修、部下マネジメント研修、異文化コミュニケーション研修などを開発。著書に『中小企業のための海外進出リスクマネジメント』(りそな総合研究所)、『図解でわかる品質管理 いちばん最初を読む本』(アニモ出版)(いずれも共著)など。

●鶴谷 信之氏 コンサルビューション(株) パートナーコンサルタント

都市銀行でロサンゼルス・上海等の駐在を経験。海外拠点での経営管理、労務管理、債権回収他、海外拠点におけるリスクソリューションを経験。銀行退職後、自動車部品企業の管理本部長等を歴任。現在は日系企業の中国・アジア拠点における経営管理、組織管理、労務管理、不正対応のコンサルティングの他、債権回収等を海外日系企業でソリューション提供している。

1. 海外信用調査の実務

- (1) 各国別の海外信用調査手法
- (2) 信用調査報告書の読み方・利用のノウハウ
- (3) 海外与信管理とは
- (4) 事例研究

2. 中国不良債権対応のための精査

- (1) 中国不良債権対応のための詳細調査について
- (2) 詳細調査書の利用の仕方

3. 中国不良債権対応の実際

- (1) 債権回収戦略の立て方
- (2) 実際の不良債権交渉の仕方(交渉、担保設定、保証、契約など)
- (3) 不良債権取りたての実例とグループワーク

●参加要領●

一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛 FAX 03-5215-0951

*当会ホームページ(<https://www.bri.or.jp>)からもお申込みいただけます。

↓ 受講希望日を口にチェックして下さい。

●受講料●1名(税込み、資料代含む)		171545-0903		<input type="checkbox"/> 2017.10.24 中国コンプライアンスリスク	
正会員	一日 32,400円 /2日間 58,320円	会社名		<input type="checkbox"/> 2017.11.6 実務者のための中国債権回収	
一般	一日 35,640円 /2日間 64,800円	住所		〒	
●申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてにFAX いただくか、当会ホームページからお申し込みください。 後日(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。 ●申込書をFAXにてご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。 ●会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより【TOP】→ 【公開セミナー】→【よくあるご質問】をご参照下さい。 ●最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。 一般社団法人企業研究会 担当:村野 E-mail murano@bri.or.jp 〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町M-SQUARE 2F TEL 03-5215-3512 FAX 03-5215-0951		TEL		FAX	
		部課 役職		フリガナ お名前	
		e-mail			
		部課 役職		フリガナ お名前	
		e-mail			

*申込書にご記入頂きました個人情報、本研究会に関する確認・連絡及び弊社主催のご案内をお送りする際に利用させていただきます。